



仲よく やりぬく たくましい子

令和2年(2020年) 11月25日発行 文責 校長 山本 剛

校外学習や講師の方からたくさん学んだ11月



【大根引き体験】



【プランクトンの観察】



【ふじ太鼓】



【命の授業】



【まち探検】



【森での散策】

いよいよ11月も最終週となり2020年もあと一か月余りとなりました。ところで、11月は校外学習や講師の方からたくさんのことを学びました。自分自身が体験したこと、直接見た事、聞いた事は必ず将来に役立つと思います。しっかりと記憶に残しておいてほしいと思います。

○11月2日：3年生校外学習

泰山寺では、自動洗浄機による大根洗いを体験させていただきました。また、広大な大根畑では、一人一人が大根引きも体験させていただきました。

○11月4日：5年生フローティングスクール「うみのご乗船」

今年度はコロナウィルス感染症拡大防止のため一日開催となりました。小雨降る寒い日となりましたが、竹生島・白石・多景島展望、琵琶湖学習を行いました。

○11月12日：1、2、3年生「ふじ太鼓」

「ふじ太鼓」より7名の方に来ていただき、壮大な太鼓の演奏を体育館で鑑賞しました。また、全員がバチをもって実際に太鼓をたたかせていただきました。

○11月13日：4年生「命の学習」

助産師の齊藤智孝さんより「命の授業」をしていただきました。特に「命の誕生は奇跡であること、自分が大事、みんなが大事、ありがとうと助け合って生きることが大事」という言葉が心に残りました。

○11月13日：2年生「まち探検」

二つのグループに分かれて、上小川・下小川、リバーサイドを歩き色々な発見をしました。グループの代表がタブレットで写真を撮りました。

○11月16日：4年生「やまのご学習」

暖かく無風の絶好の実施日となりました。紅葉の森で散策を満喫しました。午後からは、ヒノキの丸太切りに夢中になって挑戦しました。

6年生、カウンセラーによる心理授業

11月18日(水)に6年生では大平雅美カウンセラーによる心理授業を行いました。テーマは「共存(きょうそん)」です。即ち、「自分も含めてみんなが機嫌よくいられる人間関係をめざす」です。

共存のポイント

～自分も含めてみんなが機嫌よくいられる人間関係をめざす～

- 誰に対しても、礼儀正しく、公平にふるまうようにする。
- 好きになれないかもしれないが、きらいにならなくていい。
- 人は自分の思い通りにはならないのが当たり前。
思う通りに動いてくれない=悪い人=きらいはおかしい。
- 友だちの嫌いな人だからといって自分も嫌いにならなくてもいい。自分が嫌いな人を友だちが好きだからといって批判しない。

私が、お話を聞かせていただいてとても印象に残った言葉は、「人間だから誰だって合わない人はいる。だからと言って攻撃してはいけない。また自分の友だちがその人と合わないから自分も同調するのはおかしい。」です。人間、誰にだって、長所や短所はあります。その全てを自分自身が受け止めて、自分の長所(もっている良さ)を発揮することが大事ではないかと思えます。

今回の授業をしっかりと受け止め実行し、絶えず振り返りもしてほしいと思います。

表彰の記録より(文化・芸術の秋)

芸術の秋と言われるように様々な分野で活躍しています。この他に銀賞や佳作等を受賞していますが、紙面の都合上一部を紹介します。【敬称略】

【JA共済小・中学生書道コンクール 金賞】

【小・中学生藤樹先生書写書道作品展 特選】

【高島市青少年美術展覧会 特選】

【交通安全子ども作品展 標語部門 最優秀賞】

【家族や地域を思いやるための作文 優秀賞】

【明るい選挙推進啓発作品展 優秀賞】

祝:「努力学校賞」を受賞しました

第48回JA共済滋賀県小・中学生書道コンクールにおいて、学校あげてコンクールに取り組み優秀な成績をおさめたことで、「努力学校賞」を受賞しました。副賞として、たくさんの筆と書道用の下敷きをいただきました。